

社長メッセージ



“新”大和証券と “新”中期経営計画がスタート

大和証券グループでは、2012年4月1日、リテール部門の大和証券とホールセール部門の大和証券キャピタル・マーケットの証券子会社2社が合併し、“新”大和証券が誕生しました。リテール部門を担う大和証券とホールセール部門を担う大和証券キャピタル・マーケットの統合は、当社グループが1999年に持株会社制に移行して以来、実に13年ぶりのことです。この合併は、私たちが目指す「強靱な経営基盤の確立」のために必要不可欠なステップであり、大和証券グループ110年の歴史のなかでも非常に大きな決断のひとつとなりました。統合作業を進めたグループ内組織再編プロジェクトでは、2011年初以来続けてきた組織の集約・再編プロジェクトを通じて、13年におよぶ分社経営に伴う非効率性は徹底的に排除され、また厳しい市場環境のなかでホールセール部門を中心としたコスト削減を急ピッチで進展させたことにより、損益分岐点を大きく低下させました。こうして誕生した“新”大和証券は、「効率的な経営体制」と「強力な営業体制」を備えた、完全体の総合証券会社です。この統合により、大和証券グループの新たな歴史を刻むための盤石なプラットフォームが整ったといえます。

グループCEOを1年間務めて、大和証券グループが

持つ経営資源の豊富さ、素晴らしさを改めて感じています。当社グループはこれまでも、外部との大きな合併・買収に頼ることなく、ひとつの企業文化・DNAを大切に成長を遂げており、当社グループならではの一体感、結束力の強さは貴重な財産となっています。

“新”大和証券が発足し、大和証券グループが創業110周年を迎える2012年度は特別な年となります。そうしたなか、向こう3年間のグループ経営の道しるべとなる“新”中期経営計画～“Passion for the Best”2014～を策定し、この4月からスタートさせました。大和証券グループは、持続可能な社会の形成に引き続き貢献し、誇りある未来に向かって次なる成長のステージへ進んでいきます。ステークホルダーの皆様の一層のご支援をよろしくお願いいたします。

2012年9月

株式会社大和証券グループ本社
執行役社長 (CEO)

日比野 隆司

会長メッセージ



大和証券グループは110年の長きにわたり金融・資本市場を通じて、社会の発展に資する使命を担ってきました。1902年の創業に始まるその歴史は、役職員一人ひとりの高いロイヤルティと、そしてそれを育む不変の企業風土をもって、数多の変革期を乗り越え、つないできたものです。当社グループでは、役職員一人ひとりが利己主義に走るのではなく、グループ全体の利益を考えながら、協力してひたむきに働く、素晴らしい文化が培われています。

企業にとって役職員のロイヤルティとは、健全な発展を実現する重要な財産であり、強さの源であると考えています。この貴重な“見えざる資産”は、役職員が職場改善へ取り組むインセンティブとなるほか、自社への不利益になるような行動に対する抑止力として、社内統制にも寄与します。加えて、育成した人材の継続的な尽力を信じればこそ、企業は安心して長期的な人材投資を実施することができます。

当社グループは、役職員のロイヤルティを養うべく、“働きがいのある会社”、すなわち役職員が会社や経営陣を

信頼し、自らの仕事に対する誇りと、ともに働く同僚との連帯感を感じられる職場環境を構築しています。連帯感、協働業務の効率化を実現し、共通の目的に向かうチームとして働くことは、計り知れない士気を醸成します。今般、大和証券ならびに大和証券キャピタル・マーケッツの統合と、“新”大和証券のスタートを機に、部門間の連帯を一段と強め、役職員が一致協力して仕事をする伝統を、一層、磨き上げていきます。

時代とともに絶えず金融業のあり方も変化するなかで、役職員一同、変わらぬ価値観と高いロイヤルティを共有することが、過去の伝統と未来を架橋し、もって当社グループが今後も常に金融・資本市場の担い手として、社会的富を創出し続ける道であると確信しています。

株式会社大和証券グループ本社
取締役会長

鈴木茂隆